

## **令和7年度 事業計画(案)**

(2025年4月1日～2026年3月31日)

### **社会福祉法人を取巻く状況**

令和7年度は、団塊の世代が75歳以上となり地域包括ケアシステムの構築が求められる2025年問題に直面するときとなり、介護事業は一層の施策の充実が求められています。しかしながら、業界を取巻く状況は一層の困難さに直面しています。調査会社の報告によると、2024年の介護事業者の倒産は、全国で過去最多で前年比41%の増となりました。業種別では、ヘルパー事業の訪問介護、デイサービス事業などの通所・短期入所、有料老人ホームの順となり、地域密着の小規模事業者が多くを占めています。経営状況の悪化としては、物価高騰に伴うコスト増の影響とともに介護現場における人手不足の拡大がその要因であると指摘しています。

また、厚生労働省の調査では、介護職員の総数は、制度創設から初めて減少に転じ、2023年度には、前年度比約2.9万人減となり、一方、要支援・要介護の認定者数は前年度比約8万人増となり、このギャップに危機感を抱くところです。全産業において人手不足が深刻化する中で賃金の面など待遇の差が大きな要因と言われるなか、当法人としましても、処遇改善を進め、離職防止、人財の定着などいかにして、選ばれる職場、魅力ある職場環境を築いていくかが問われています。

収益の多くを介護報酬に頼らざるを得なく、売上がある程度限られ、諸物価の高騰によるコスト増、人材確保に向けた給与改善も求められる経営環境の中、また、高齢者人口がピークを迎え、生産年齢人口の急減といった社会環境の中で、新聞報道もされている必要なサービスが受けられない「介護難民」を防ぐためにも介護サービスの提供体制に注力し、地域で必要とされる社会福祉法人として経営強化を図ってまいります。

### **1 梓の郷の基本姿勢**

#### **1 ご利用者様に対する基本姿勢**

「わたしらしく、いつまでも」の基本理念のもと、ご利用者を常に尊重し、サービスの質の向上や環境改善に積極的に取り組みます。

#### **2 社会に対する基本姿勢**

社会福祉制度に基づくサービスを的確に提供するとともに当法人の持つ強みを発揮し、情報発信に努め、地域とつながりながら積極的に活動していきます。

#### **3 マネジメントに対する基本姿勢**

透明性のある組織の構築と経営基盤の安定を図り、並びに職員満足度を高めるための環境づくり、人材の確保と育成を強化します。

## 2 経営課題の解決に取り組む組織の構築

### ～ 「サービスの質の向上と経営効率の両立」 ～

サービスの質の向上を図りながらいかに経営効率を向上させるか、どのように両立させるかを、生産性の向上、ICT化、働き方改革などの方策に取り組むため、組織を再編し、職員全体で検討しあえる組織を目指します。

#### 1. 訪問介護事業所の統合

訪問介護事業所「サルビア」と住宅型有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅併設の4訪問介護事業所を統合一本化することにより、横断的な応援体制による業務の効率化、地域住民に対するヘルパー事業の強化を図ることにより、事業の収益化向上を目指します。

ヘルパーステーションサルビア

あんじゅりAW

いずみのさとAW

あかりAW

ちとせみどりAW

統合 ヘルパーステーションサルビア

○ 統合の時期 2025年4月1日

#### 2. グループ制の導入による事業所運営

3つのグループ制にし、それぞれの下に各事業所を配置し、管理運営を行います。

◎ 再編するグループの概要 別添 グループ図

##### ○ 「特養/グループホームグループ」

特養及びグループホームで組織し、施設に入居されている方の生活を支援します。

##### ○ 「訪問介護/シニア住宅グループ」

統合した訪問介護事業所と有料系4老人ホームで組織し、有料系に入居する方及び在宅の方々を支援します。

##### ○ 「在宅ケアグループ」

居宅介護支援事業所、デイサービス、小規模多機能型居宅介護、訪問看護事業所で組織し、近隣地域住民の在宅での生活を支援します。

◎ 経営管理体制の構築

施設の種類、業態及び定員規模で得られる収益を最大限に確保するため、同種の事業所がグループを構成し、課題を検討し、実行するための管理体制を構築します。

◎ グループ内の横断的な応援体制の構築

同種の業態のグループ化により、横断的な応援体制と情報交換の密接化により、課題解決への職員の関与を促し、利用者への適格、適時なサービス提供に繋がります。

### 3. 訪問看護事業の開設

医療的ケアを必要とする高齢者の増加に伴い、在宅サービスの強化を図り地域貢献を図るため、訪問看護事業を開始します。

- ◎ 人員体制
  - ・管理者、常勤看護師1名、非常勤看護師1名 計3名
- ◎ 設置場所
  - ・介護老人福祉施設サルビア内
- ◎ 主な日程
  - ・開設準備室稼働 2025年4月1日
  - ・開設日 // 5月1日

## 3 重点目標と行動計画

### 1. 重点目標及び行動計画

第3期中長期計画の政策推進の基本方針に沿った施策展開や重点目標の達成を図るとともに介護報酬改定に伴う対応、人材不足の解消、物価高騰などへの対応策など当面の対策を講じるとともに10年後の法人の在り方を予測しながら取り組みます。

#### 重点目標 (1) 質の高いサービス提供、多様なニーズに応える業務改善

##### ア 生産性を高めるための業務改善の取り組み

- 業務改善(簡素化、標準化、平準化)に関する取り組みの継続
- 業務改善の取り組みの法人内全体への波及

##### イ 利用者、入居者本位のサービス提供と各種加算の取得

- 介護保険法改正に伴う各種加算の取得
- 研修の充実及び資格取得支援の拡大

##### ウ 外部評価に基づく業務改善

- 内部監査及び利用者満足度調査の継続

#### 重点目標 (2) 在宅支援の拡大とファンづくりの推進

##### ア 高齢者を支える事業の展開

- 認知症カフェ、介護者の集い、定期的な相談窓口の開設
- 地域/一般企業向け介護者支援事業の推進

##### イ 地域ニーズに応えるための新規事業の推進

- 訪問看護事業の定着化及び拡大
- 訪問介護事業所一本化による事業展開の拡大

##### ウ 地域住民が元気になれる場、多世代が交流できる場の創設

- よりみちを活用した地域住民との関係づくり及び事業所の地域開放、施設見学会

##### エ 広報活動の充実、情報発信のブラッシュアップ

- SNSを活用した広報の充実

### 重点目標 (3) 働く私も「わたしらしく」

#### ア 人財定着、人材確保できる体制整備

○処遇改善の実施、採用プラン、採用マネジメント企画

#### イ 魅力ある職場づくり、風土づくり

○職員の交流事業、職員の個性を發揮する場づくり

### 重点目標 (4) 経営基盤の確立

#### ア 生産性を高める組織及び職員体制の構築

○適正な業務分担、人員体制の設定及び事業所、部署間横断的な支援チームの配置

#### イ 経費見直しと計画的な施設運営

○施設修繕計画の作成及び業務委託、関連経費の見直し

○ICT化、DX活用による事務の効率化

## 2. 基本事業

当法人は、次の13事業を基本として本年度の活動を行います。

- (1) 介護老人福祉施設サービス事業(特別養護老人ホーム)  
サルビア:定員 100 名、10 ユニット(1 ユニット 10 名)
- (2) 短期入所生活介護事業(ショートステイ)  
特養サルビアの空床利用型
- (3) 認知症対応型共同生活介護事業(認知症対応型グループホーム)  
サルビア:定員 9 名、1 ユニット
- (4) 居宅介護支援事業  
ケアマネジャーによる居宅支援
- (5) 訪問介護事業  
訪問介護員による訪問介護  
訪問介護員による当法人運営施設向け訪問介護(4 箇所の事業所)
- (6) 住宅型有料老人ホーム事業  
あんじゅり:定員 25 名、泉の里:定員 19 名、愛香里:定員 20 名
- (7) サービス付き高齢者向け住宅事業  
千歳緑:定員 20 名
- (8) 通所介護事業  
デイサービス美事(みごと):定員 38 名
- (9) 事業所内保育所  
さるびあ:定員 12 名(3 歳未満児対象)
- (10) 小規模多機能型居宅介護  
さんぽみち:定員 29 名
- (11) 訪問看護事業  
訪問看護師による訪問看護

- (12) 地域における公益的な取組  
おたっしやカフェ(認知症カフェ):毎月1回  
コミュニティスペースよりみち:随時
- (13) 地域/企業に向けた介護者支援に関する事業

### 3. 理事会・評議員会

今年度の理事会・評議員会は次の予定で開催します。

- (1) 理事会  
5月と3月の年2回を原則とし、必要に応じて臨時の理事会を開催します。
- (2) 評議員会  
6月と3月の年2回を原則とし、必要に応じて臨時の評議員会を開催します。

### 4. 運営推進会議・運営懇談会・家族会

- (1) 運営推進会議  
グループホーム及び小規模多機能型居宅介護において、利用者やサービスの実施状況、評価への取組状況などについて報告や話し合いを行うため、家族代表、地域代表、民生委員、地域包括支援センター職員などが参加した運営推進会議を2ヶ月に1回開催します。
- (2) 運営懇談会  
住宅型有料老人ホーム3施設とサービス付き高齢者向け住宅において、入居者の方々の意見、要望を管理運営に反映させ、業務を円滑に行うため、施設と入居者、ご家族、地元民生委員からなる運営懇談会を年1回開催します。
- (3) 家族会  
介護老人福祉施設サルビアにおいて、入居者の日頃の暮らしぶりや取組みなどについての報告、サービスについての意見交換、ご家族同士の交流の機会として、フロアごと年1回開催します。

### 5. 年間行事予定

- (1) 四季折々のコンサートや歌謡ショー、正月飾り、繭玉づくり、豆まき、ひな飾り、お花見、五月人形、菖蒲湯、七夕、敬老会、やきいも、クリスマス、餅つき等、季節の行事やイベントを実施し、その他、レクリエーションや外出などを適時企画・実施します。
- (2) ご入居者、ご家族、ボランティア、地域の皆さんと共に行う行事を適時実施します。
- (3) 特養サルビアを中心に、9月にサルビア祭りを開催します。
- (4) 広報誌「あつとホーム」だよりを年2回発行します。

### 6. 事業所事業計画

各事業所の事業計画は次のとおりです。

以上